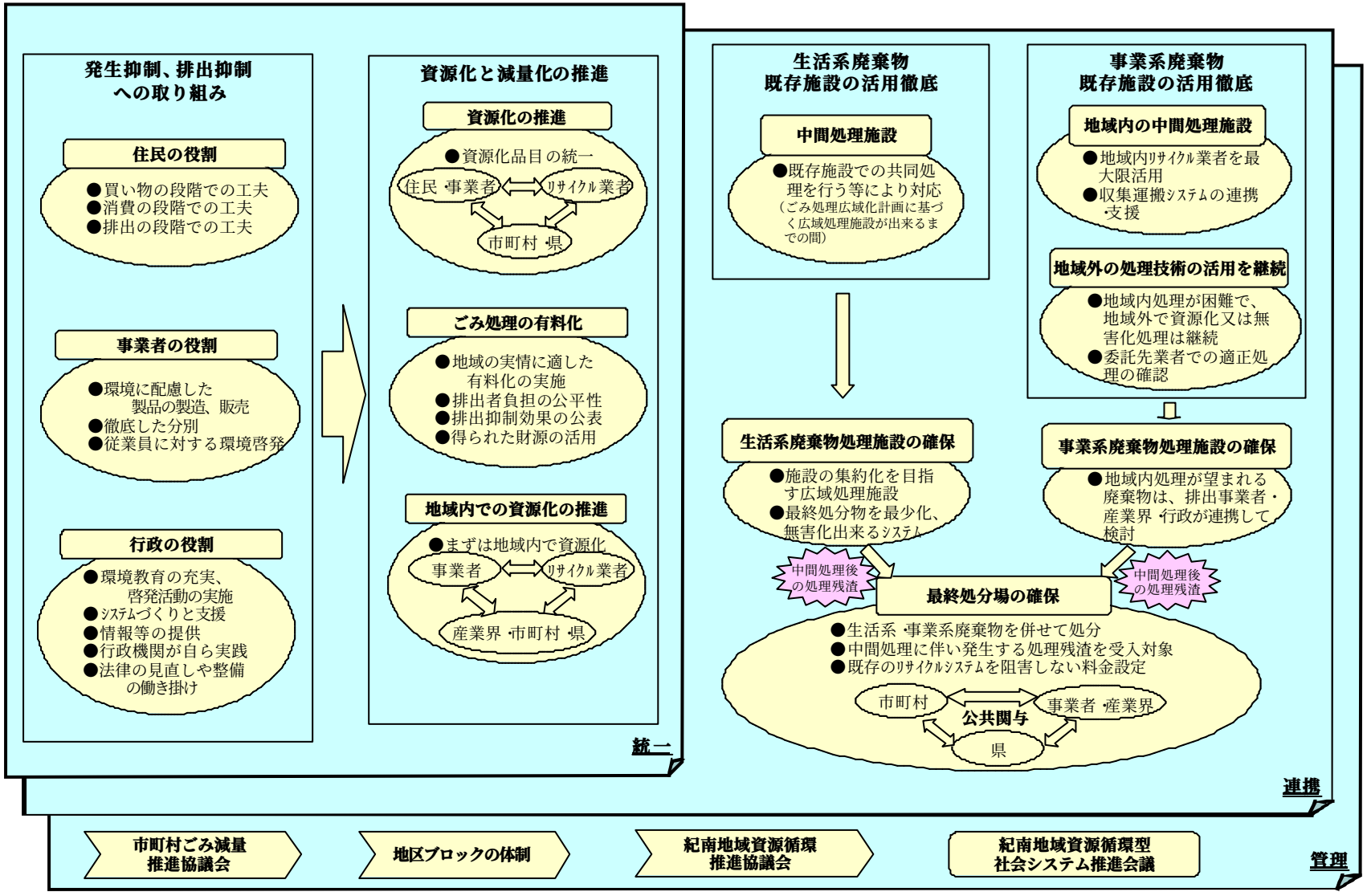
紀南地域における廃棄物処理のイメージ

将来的に以下に示すような生活系廃棄物、事業系廃棄物の処理が一体となった体制の構築を目指すものとする。